

(仮訳)

第33回コーデックス委員会食品添加物・汚染物質部会(CCFAC)(平成13年3月) 報告書(カドミウム部分の抜粋)

カドミウムの最大許容基準原案に関する審議(議題16b)

164. 第32回CCFACでは、各国にコメントを求め、次回会合でさらに審議するため、穀類・豆類のカドミウムの基準値案及びその他の基準値原案は、それぞれステップ6及びステップ3に戻された。デンマーク代表は、世界の各地域からのモニタリングデータを会議書類11に提供したことを指摘した。
165. 第55回FAO/WHO合同食品添加物専門家会合(JECFA)におけるカドミウムの毒性評価の議論において、WHO事務局から、従前の $7 \mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}$ のPTWIが維持されたこと、JECFAがカドミウムの毒性評価を完全に行うために、追加的な試験の実施を要求したことを報告した。日本代表は、書面により提出されたコメント(CX/FAC01/28)に言及し、JECFAによって要求された試験結果が2002年末までに準備されるので、本部会は基準値の審議を進める前にJECFAの評価結果を待つべきであることを指摘した。この日本のコメントはいくつかの国の代表によって支持された。米国代表は、JECFAで行われた議論をCCFACに的確に情報提供するために、基準値の審議はJECFAの暴露評価の結果が刊行され利用できるまで待つべきであることを表明した。
166. 本部会は、個別の基準値案及び基準値原案について長い議論を行った。本部会は、穀類・豆類の基準値案(ステップ7)をコーデックス委員会でステップ8(付属書XV参照)として採択するよう審議をさらに進めることを決定した。その際、ふすま、胚芽、小麦、米、大豆、ピーナッツは、これら個別品目の基準値原案が提案されていることから除外することを確認した。さらに部会は、亜麻種子の基準値の適用の可能性の問題が起こってくる観点から、亜麻種子は油糧種子であり、油糧種子はGFCTF(食

品の汚染物質及び毒物のための一般規格)のために用いられる食品群分類において異なる食品群であることを特に言及した。

167. ドイツ代表は、ココア製品が考慮すべき暴露を引き起こす高濃度汚染の可能性があると情報を得ていることから、ココア製品の基準値の設定を審議することを本部会に求めた。本部会は、本報告書に対する回覧文書中に基準値案に関する情報を提供することを求めることを同意した。

カドミウムの基準値案と基準値原案の位置づけ

168. 本部会は、果実(0.05 mg/kg)、小麦及び米（ふすま、胚芽を含む）(0.2 mg/kg)、大豆及びピーナッツ(0.2 mg/kg)、牛、鶏、豚及び羊の肉(0.05 mg/kg)、馬の肉(0.2 mg/kg)、甲殻類（伊勢エビ、蟹みそを除く）(0.5 mg/kg)のカドミウムの基準値原案をステップ5（付属書X V参照）としてコーデックス委員会で採択するよう審議を進めることを決定した。オーストラリア代表は、本部会に対して、これにより甲殻類の生産のうち国際貿易から重大な割合が除外されるかもしれないと報告した。
169. 本部会は、野菜（葉菜、新鮮ハーブ、茎菜・根菜、キノコ、トマト及び皮を剥いたばれいしょを除く）(0.05 mg/kg)、皮を剥いたばれいしょ及び茎菜・葉菜（セロリアックを除く）(0.1 mg/kg)、葉菜、キノコ及びセロリアック(0.2 mg/kg)のカドミウムの基準値原案をステップ5（付属書X V参照）としてコーデックス委員会で採択するよう審議をさらに進めることを決定した。トマトの分類は、さらなる情報が得られるまですべてのレベルから除外されることが指摘された。日本は、野菜及びその他の食品の基準値は、科学的データに基づいて、ALARAの原則が整合性を持って適用されるべきであることを指摘した。
170. 本部会は、牛、鶏、豚及び羊の肝臓(0.5 mg/kg)、牛、鶏、豚及び羊の腎臓(1.0 mg/kg)及び軟体動物(1.0 mg/kg)のカドミウムの基準値原案を回覧し、各国のコメントを求めて、次回会合において審議するため、ステップ3に戻すことを決定した。最後の食品群である軟体動物に関して、いくつかの国の代表から、1.0 mg/kgを超えるこ

とが自然に起こる各種の亜種があることが指摘され、軟体動物の食品分類はさらに分類を分割し説明が必要になる可能性があることが指摘されたが、さらなる基準値の審議を可能とするため新たな情報が要求された。スウェーデンはEU加盟国を代表して、魚のカドミウムの基準値についても設定されるべきであると提案した。

171. 本部会は、日本の試験結果を含むすべての利用可能な科学的データを考慮してカドミウムの基準値の審議を行うことを合意した。